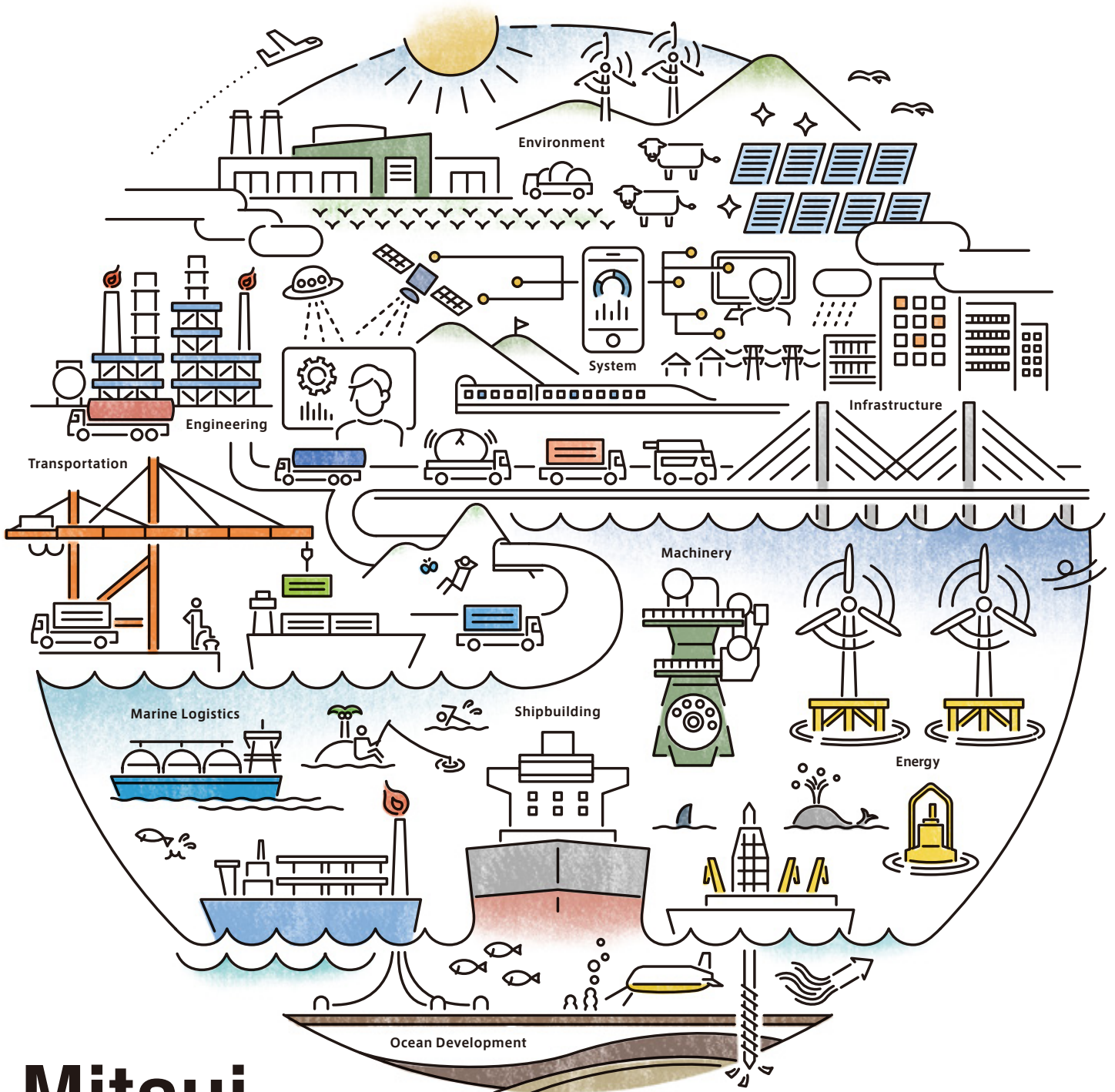


Action

コーポレート・アクションレポート2017



Mitsui
Engineering &
Shipbuilding

100th
Anniversary

海から、地球のぜんぶへ。

海に囲まれたこの国の発展には、海を進む力が欠かせないもの。

1917年11月14日、日本を前に進める使命を帯びて、私たち三井造船は誕生しました。

海という厳しい環境で、命をのせ、進む。

船をつくるという仕事は、人間の持っている能力を大きく引き出し、多くの技術を育みました。

今や私たちの技術の舞台は海だけでなく、地球のぜんぶへ。

環境・エネルギー領域など、地球規模の課題解決に取り組むようになっています。

2018年4月、三井造船は、三井E&Sホールディングスへ。

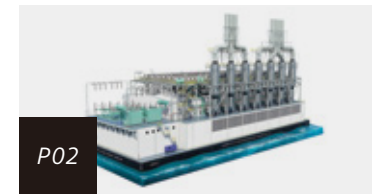
誕生から100年を迎え、より強くなって、新たな時代を切り拓きます。



2018年4月、三井造船グループは、三井E&Sホールディングスへ

Contents 目次

02	Action for 環境・エネルギー
04	Action for 海上物流・輸送
06	Action for 社会・産業インフラ
08	Topics 海洋資源開発
10	三井造船グループとは
12	挑戦と変革の歴史
14	財務・非財務ハイライト(連結)
16	トップメッセージ
20	中長期経営計画
22	長期ビジョン
24	中期経営計画2017
26	セグメント別概況
28	船舶
30	海洋開発
32	機械
34	エンジニアリング
36	技術開発
38	コーポレート・ガバナンス
41	社外取締役メッセージ
42	ステークホルダーとのコミュニケーション
44	環境保全への取り組み
47	いきいきとした職場づくり
48	人材への取り組み
48	社会への取り組み
52	財務情報
58	会社概要



P02

Action Report

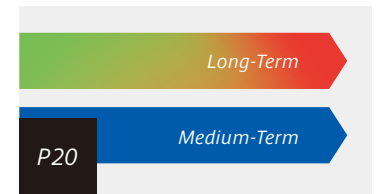
最も旬な三井造船をレポートします。



P16

トップメッセージ

社長の田中が2016年度の総括と今後の方向性をご説明します。



P20

中長期経営計画

三井造船グループの長期ビジョンと、その実現へのファーストステップとしての、2017新中期経営計画をご説明します。



P26

事業概況

事業部ごとの業績と今後の見通しをご説明します。

編集方針

三井造船株式会社は「社会に人に信頼されるものづくり企業であり続けます」という企業理念のもと、ものづくりの力で社会の発展や地球環境の保全に貢献できる企業を目指しています。これを実現するための全てのアクションが企業価値創造のアプローチであると捉え、経営戦略や重点施策、および事業概況から環境保全活動や社会貢献活動までを総合的に編集し、多くのステークホルダーの皆様にご理解頂けるよう「Corporate Action Report」として1年間の活動報告をまとめました。

ウェブサイト

企業活動全般 <http://www.mes.co.jp/>
 財務情報 <http://www.mes.co.jp/investor/>
 非財務情報 <http://www.mes.co.jp/company/>

報告の範囲

- ▶ 対象期間
2016年4月～2017年3月(ただし、一部2017年4月以降の情報を含む)
- ▶ 発行時期
2017年8月(前回:2016年8月、次回2018年8月予定)
- 参照したガイドライン
 - 環境省「環境報告ガイドライン」
 - GRI「サステナビリティ・レポートガイドライン第4版」
 - ISO26000

免責事項

本レポートには、発行時点における計画や見通し、経営計画にもとづいた将来の事業活動に関する記述が含まれています。これらの記述は、現時点での情報にもとづいており、現時点以降の出来事や環境、予期せぬ事象の発生によって、事業活動の内容が変化する可能性がありますことをご承知おください。



<http://www.mes.co.jp/>